ひばり

http://www.meguro.ed.jp/meguro3j/
mail meguro-3jp@meguro.ed.jp

目黒区立第三中学校

学校だより NO.１３
（通巻７１）

平成２３年（2011）
１２月１日（木）

１２月１６日「人権講演会　横田 滋先生・早紀江先生」
演題『ブルーリボンに祈りを込めて』

校長　飯野　博史

娘のめぐみは、昭和５２（１９７７）年１１月１５日の夕方、中学のバドミントン部の練習を終え、暗い海岸へ向かう通学路を、部活の友だち２人とともに帰宅する途中、忽然と消息を絶ちました。新潟市立寄居中学の１年生、１３歳でした。それから２０年、あの明るい声を聞くことも、あの笑顔を見ることもなく、私たち家族は辛い日々を過ごしてきました。あらゆる捜索にもかかわらず、まるで神隠しのように消えてしまった娘でした。

『めぐみ、お母さんがきっと助けてあげる』横田早紀江著・草思社より

今年のカレンダーも残り一枚となりました。一年の締めくくりをしっかりとして、新しい年を迎えたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

４日（日）から「人権週間」が始まります。本校では先月から「人権標語づくり」「お肉の情報館見学」「いじめ問題を考えるつどい」などに取り組んできました。「人権週間」のまとめとして横田滋先生・早紀江先生をお招きして「人権講演会」を開催します。講演会を開催するにあたって、以下のように学習を進めていきます。

【目的】

①拉致問題についての正しい理解を深める。

②拉致が重大な人権侵害であることを認識し、人権を尊重しようとする態度やあらゆる偏見や差別をなくそうとする意欲を高める。

【事前・事後学習】

《第１時》１１月３０日（水）全学年で「家族愛」について学習する。
『めぐみ、お母さんがきっと助けてあげる』（横田早紀江さん著）をもとに、鴨井主幹教諭が教材を作成しました。

《第２時》１２月７日（水）全学年でDVD『めぐみ』（文部科学省選定作品 北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ 企画・制作 政府 拉致問題対策本部）を視聴する。
DVDを視聴した後、リーフレット『すべての拉致被害者の帰国をめざして』（政府拉致問題対策本部）を使用して拉致問題の概要について学習します。

《第３時》１２月１６日（金）横田滋先生、早紀江先生の講演会を聞く。
講演会は２時３０分開始です。参観される方は２時２０分までに本校体育館にお越しください。途中からの入場はお断りすることもあります。上履きをご持参ください。（当初は１時３０分開始予定でしたが、２時３０分開始といたします。）

《第４時》１２月１９日（月）講演会の感想などをまとめたお礼状を書く。

今回の講演会については改めてご案内を配布いたしません。本「学校だより」をもってご案内とさせていただきます。

◎生徒の活躍

・全国中学生人権作文コンテスト東京大会
　作文委員会賞　「日常生活で学んだこと」１年女子
・第61回東京都公立学校美術展覧会
　書写出品　「前進」１年男子、「運命」１年女子
・第３位　女子バスケットボール部　区バスケットボール新人大会、区民体育祭

○３年生グループ面接 11/4～9

地域の青少年委員、保護司、学校評議員、町会長さん方に面接官をお願いし、グループ面接を実施しました。

進路選択に向けて三中での三年間を振り返り、受験への意欲を高めるのがねらいです。地域の方に三中や三中生のことを知っていただく良い機会にもなりました。

○２年生区連合音楽会　11/8（火）

めぐろパーシモンホール

２年生が「明日へ」「HEIWAの鐘」の２曲を演奏しました。三中は毎年、区連合音楽会で高い評価をいただいています。今回も「三中の合唱の伝統」を見ていただくことができました。２年生のまとまりと成長を感じました。吹奏楽部の合同演奏も見事でした。

応援ありがとうございました。

○いじめ問題を考えるつどい　11/28（月）

地域教育懇談会との共催で「いじめ問題を考えるつどい」を開催しました。下目黒小学校と田道小学校の５年生と本校の２年生が「いじめをなくすにはどうしたらよいか」１４班に分かれて話し合いました。まず、事前にそれぞれが作成した「人権標語」を発表しました。

最後は全体会で生徒会長がいじめのない学校について以下の提言をしました。

「『いじめ問題を考えるつどい』が行われました。充実した話し合いができたと思います。今、自分の身の回りでいじめが起こっているところと、そうでないところがあると思います。学級全員が、学年全員が、学校全員が毎日楽しく過ごすことは難しいことかもしれません。多くの人が『学校は楽しい』と心から思えるようになるにはいじめやトラブルを人ごとだと思って見逃さず、今日学んだことをヒントに自分から動けるようになればいいと思います。少しずつ努力していくことが大切だと思います。そこで提案があります。今日話し合ったことをそれぞれが持ち帰って、教室で、学年で、そして学校で、みんなで『いじめをなくすための取組』をしていきましょう。今日集まった人たちはいじめをなくすための取組のリーダーとして活躍していけるようにしましょう。我々児童・生徒だけでなく、先生方、保護者や地域のみなさんにも協力していただき、みんなでいじめをなくす気持ちを養い、自分の周りのいじめを見逃さず、なくしていきましょう」

地域・保護者の方にも参観いただきました。ありがとうございました。